



Dream Cup 2022

6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

グッドイヤー ドリームカップ 2022

2022年12月17日(土)日本グッドイヤー株式会社様にご協賛いただき"GOODYEAR Dream Cup 2022"が開催された。6時間耐久レースとして11回目を迎える新たにGR86/BRZが加わり、5クラス47チーム(Yaris Class:21台・Yaris CVT Class:6台・GR86/BRZ Class:4台・86/BRZ Class:7台・Vitz Class:9台)総勢147名のドライバーによって争われた。今年もSUPER GTなどで活躍しているドライバーたちも参加して、2022年富士スピードウェイで開催された自動車レースを締めくくる大会に相応しい、素晴らしいレースが展開された。



Yaris Class Winner



Yaris CVT Class Winner



GR86/BRZ Class Winner



86/BRZ Class Winner



Vitz Class Winner

Yaris Class 333号車 ワコーズWMレイズHPIyaris
横尾 優一 / 東 貴史

Yaris CVT Class 20号車 TM神奈川YarisCVT
山口 徹 / 佐藤 千修 / 乙津 竜馬 / 寅賀 直文

GR86/BRZ Class 97号車 神奈川トヨタ☆DTECGR86
高橋 知己 / 元嶋 佑弥

86/BRZ Class 46号車 NAMO-NAVUL86
山口 達雄 / 鈴木 敬一 / 伊藤 康則

Vitz Class 628号車 チームいなふおとラヴィッツ
堀内 秀也 / 松木 知 / 稲垣 之浩 / 今井 恵二

大会名称：GOODYEAR Dream Cup 2022

開催日：2022年12月17日(土) / レース形式：6時間耐久レース

特別協賛：日本グッドイヤー株式会社 / 協賛：トヨタ自動車株式会社・ブリッド株式会社 / 協力：トヨタカスタマイジング&ディベロップメント株式会社

参加台数：41台(Yarisクラス21台、Yaris CVTクラス：6台、GR86/BRZクラス4台、86/BRZクラス7台、Vitzクラス9台)

Dream Cup 2022
6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

Race report

レースレポート

あと数日で冬至というこの季節、凍えるような夜明け前、早朝5:30より参加受付が開始。日が昇る前の寒さの中、徐々に夜が明け雪をかぶった富士山はことは雲隠れをしてしまったが、朝日は富士スピードウェイを照らし、コロナ禍でソーシャルディスタンスを守り、富士スピードウェイで開催されるレースを締めくくるレース日和となった。

6:25から公式車検が始まり、ドライバーの装備品チェックやナンバー付き車両の為、通常の車検にも対応できる車両でなければならぬが、さらにサーキットを走るための安全装置の確認など、大切な検査になる。また、決勝レーススタートから65分後までは給油も出来ないため、燃料タンクの封印が行われた。

予選は7:50から8分間で86/BRZ Classの予選が行われ、続々とコースインしていくマシン達。短い時間の中で4周目にトップタイムを出してポールポジションを獲得したのは86&BRZクラス#406 BSデイトナSPM86 マン太郎/島拓海組の2' 06.712。GR86&BRZクラスでは#91 TEAM NP SPEEDMASTER GR86 石井理/渡邊孝好/水町靖/佐々木敬規組が2' 38.191で総合38番手のクラストップ。2番手には#759 C名古屋GR86 岩本佳之/湯川祐太朗/安藤正明組2' 54.327となっている。8分後に入れ替わりでYaris、Vitzの予選が10分間行われ、こちらはトップが総合4番手でYarisの#123 NETZ富山Racing Yaris山口竜也/松井宏太/水野大組 2' 16.219、2番手が#832 GRG白山インターYaris 山田泰徳/川田優/木村貴祥組2' 16.437。Yaris CVTでは総合18番手で#91 ツカハラレーシングYaris CVT 塚原啓之/塚原臣吾/亀井涼組の2' 19.459がクラストップからのスタート。Vitzでは総合16番手で#15 ツカハラレーシングVitz 高橋知紀/立花太/塚原和臣 2' 19.369がトップ、2番手には総合17番手の#628 チームいなふおとラヴィッツ 堀内秀也/松木知/稻垣之浩/今井恵二組の2' 19.375という結果になっている。

決勝レースはグリッド上は42台が並び、2台がピットスタート。毎年恒例のことながら華やかな雰囲気となっている。曇り空で気温は6度、寒いながらも風があまり無いので12月としてはコンディションの良い日となった。ローリングラップの後にスタートが切られるが、やはりこれから長いレースとなるのを見越してポールポジションの#406マン太郎/島組をトップに綺麗な隊列を組んだ状態でTGRコーナーに消えてゆく。その後オープニングラップをトップで戻って来たのは#91 石井/渡邊/水町/佐々木組、2番手には86&BRZクラス#16 RIKUSEI86 上杉/廣岡/廣岡組。スタートから1時間5分を過ぎ、給油レーンが解放され給油に向かうマシンがピットロードに入ってくる。このあたりから順位の変動は激しくなり、一通り落ち着いた1時間56分が経過した頃に、アドバンコーナーで1台のマシンがタイヤが外れすというアクシデントがあり、SCが導入された。SC中の2時間経過時点の順位はトップがGR86/BRZクラスの#97 高橋/元嶋組、2番手には86/BRZ組トップの#46山口/鈴木/伊藤組。Yarisでは総合4番手の#123 山口/松井/水野組、Vitzクラスのトップは総合22番手の小川/高橋組、Yaris CVTは総合32番手で#20 山口/佐藤/乙津/冥賀組という途中経過。



Yaris Class 総合4位
123号車 NETZ富山Racing Yaris



GR86/BRZ Class 総合38位
91号車 TEAM NP SPEEDMASTER GR86



86/BRZ Class 総合1位
406号車 BSデイトナSPM86

Vitz Class 総合16位
15号車 ツカハラレーシングVitz



Race report

スタートから2時間経過とともにSCがコースから離れ、レースは再開された。その後も#97はファステストラップを更新しながら2番手以降との差を徐々に広げていく。3時間経った頃にトップの#97がピットに入り、代わってトップに立ったのが#111 渡邊/鶴塚/佐々木組。徐々に雨が落ちてきて、裾野の方だけ見えていた富士山もすっかり雲に隠れ、コースは完全にウェット状態に。3時間半が経過すると再び#97がトップに立ち10分後には再びSC導入されるも、7分後にはレース再会。4時間経過時点での各クラス順位は総合トップはGR86/BRZクラス#97 高橋/元嶋組、86/BRZクラスストップは総合2番手の#111 渡邊/鶴塚/佐々木組、Yarisでは総合4番手の#333 横尾/東組、Vitzは総合25番手で#96 江刺家/富田/鈴木組、Yaris CVTでは総合30番手の#20 山口/佐藤/乙津/冥賀組となっている。レースは残り2時間、ここからは徐々に順位を狙う体制に各チームもラストスパートを掛けだす時間になってくる。燃料給油可能時間帯はスタートから5時間50分までのレギュレーションもあるので、どのタイミングでピットイン・給油を行った方が良いのか等、綿密な計算も勝敗を左右される大事な作戦。そして残り30分を切ったあたりで86/BRZクラスストップを快走していた#111が白煙を上げストップをしてしまう。GRスープラコーナー付近ではオイルが出来てしまい、その処理のために再びSCが導入されオイル処理もチェックカーまでには間に合わずSC先導のまま、2022年のドリームカップ6時間耐久レースはチェックカーフラッグを受けることになった。総合優勝はコンスタントにトップを守ったGR86/BRZクラス#97 高橋/元嶋組、86/BRZクラスストップは総合2番手の#46 山口/伊藤/鈴木組、Yarisは#333横尾/東組、Vitzは後半で逆転を遂げた#628 堀内/松本/稻垣/今井組、Yaris CVTは#20 山口/佐藤/乙津/冥賀組をいう結果となった。

総合・GR86/BRZクラス#97 神奈川トヨタ☆DTECGR86 高橋/元嶋組「この神奈川トヨタの人間関係が素晴らしかったです。チームのノウハウも共有できて大人数で応援にも来てくれるし今シーズンの締めくくりが明るく楽しく終わされました。来年もまた皆で戦いたいです」
86/BRZクラス#46 NAMO-NAVAL86 山口/鈴木/伊藤組「すべてのタイミングが良かったです。コンスタントラップも今までの中で一番安定して走れましたし、燃費も向上していました」Yaris #333 ワコーズWMレイズHPIYaris 横尾/東組「日々の表彰台、優勝できてとても嬉しいです。来年もデフェンディングチャンピオンとして、連覇を狙います！」Yaris CVT #20 TM神奈川Yaris CVT 山口/佐藤/乙津/冥賀組「感無量です！昨年が悔しい思いをしたので、チーム一団となって今年こそはと臨みました。ペナルティを出さないように気を付けて走っていました」Vitz #628 チームいなふおとラヴィッツ 堀内/松本/稻垣/今井組「若手が頑張りました！皆仲が良くチームもまとまっていて、ミスはあったもののそのミスも次のドライバーがリカバリーしてくれるチームワークの良さ、2位と接戦の末に勝てたことはとても嬉しいです」



GR86/BRZ Class
97号車 神奈川トヨタ☆DTECGR86



86/BRZ Class
111号車 BUZZ PG KR 86



Yaris Class
333号車 ワコーズWMレイズHPIYaris



Yaris CVT Class
20号車 TM神奈川YarisCVT



Vitz Class
96号車 ロータス協同 富田商事Vitz



GR86/BRZ Class 優勝
97号車 神奈川トヨタ☆DTECGR86
高橋 知己 / 元嶋 佑弥



86/BRZ Class 優勝
46号車 NAMO-NAVAL86
山口 達雄 / 鈴木 敬一 / 伊藤 康則



Yaris Class 優勝
333号車 ワコーズWMレイズHPIYaris
横尾 優一 / 東 貴史



Yaris CVT Class 優勝
20号車 TM神奈川YarisCVT
山口 徹 / 佐藤 千修 / 乙津 竜馬 / 冥賀 直文 堀内 秀也 / 松木 知 / 稲垣 之浩 今井 恵二



Vitz Class 優勝
628号車 チームいなふおとラヴィッツ
堀内 秀也 / 松木 知 / 稲垣 之浩 今井 恵二

レースレポート

Winner's Podium

表彰台



TOYOTA GAZOO Racing 特別賞

シニア & ヤングドライバー賞



シニアドライバー賞 Yaris Class 701号車 三好 正巳 65歳

ヤングドライバー賞 Yaris Class 91号車 亀井 涼 21歳

ジャンプアップ & グッドトリップ賞



ジャンプアップ賞 Yaris Class 45号車/TCカスタマーレーシングYaris

グッドトリップ賞 Yaris Class 50号車/NUTEC制動屋キッズマネーYaris

ベストサポート賞



ベストサポート賞 Yaris Class 123号車/NETZ富山Racing Yaris

TGR WOMAN 賞



TGR WOMAN賞 Yaris Class 45号車/佐藤 久実

TGR WOMAN賞 86/BRZ Class 2号車/咲川 めり

Pos.No.	Car Name	A Driver	B Driver	C Driver	D Driver	Laps
Yaris CLASS						
1	333 ワコーズ WM レイズ HPIyaris	横尾 優一	東 貴史			139
2	45 TC カスタマーレーシング Yaris	新郷 和晃	佐藤 久実			138
3	888 NTPNAVULGRG 小牧 Yaris	橋本 達宏	今井 孝			138
4	123 NETZ 富山 Racing Yaris	山口 竜也	松井 宏太	水野 大		138
5	68 N 静浜 ASK ワコーズ Yaris	三浦 誠	大村 大樹			138
6	60 ネット愛知和光 PMUYaris	松尾 友太	早川 正資			137
7	319 Your-Pit Yaris	佐藤 陽	吹谷 祐一郎	石島 孝志	篠原 拓朗	137
8	94 P-HEART レーシング Yaris	市丸 啓	本吉 正樹			137
9	50 NUTEC 制動屋キッズマネー Yaris	三浦 康司	黒田 保男			136
10	832 GRG 白山インター Yaris	山田 泰徳	川田 優	木村 貴洋		136
11	999 YIC 京都レーシング Yaris	大島 和也	水野 裕治	前川 浩輔		136
12	453 トヨタ自動車東日本 Yaris	石井 亮	脇園 雅和	加納 裕斗	小竹 敦	134
13	759 C 名古屋 Yaris	森島 寛雄	清水 幸寿	石橋 智宗		134
14	6 カーサポートヒロワコーズ Yaris	沖ノ井 宣隆	黒須 肇一	小森 康廣	佐茂 恵明	133
15	996 越の白鳥☆革茶屋 富田商事 Yaris	笠原 潤一郎	新藤 遼介	野村 充		133
16	701 恵比寿ゴルフレンジャー Yaris	三好 正巳	高茂 新	古茶 重	加藤 雅也	132
17	228 ネットトヨタ岐阜 Yaris	大場 亮	高野 康平	安田 重優	大澤 希	129
18	510 AQUA GR つくば ドラゴン Yaris	野村 達也	鈴木 聰	齋藤 貴之	池戸 誠	125
19	411 BTMCC NAVUL Yaris	加藤 英樹	Ryusen	井川 伸	笠原 秀朗	122
20	291 FM 福井 ミスマイル 291Yaris	清水 新太郎	村崎 寿見	柴田 修次	勝本 佐和	112
Yaris CVT Class						
1	20 TM 神奈川 YarisCVT	山口 徹	佐藤 千修	乙津 竜馬	冥賀 直文	133
2	48 ツジホリいなふおと YarisCVT	荒川 美恵子	深尾 知仁	辻 隆志	川瀬 武男	133
3	680 ROKUHA Yaris CVT	高木 啓輔	成田 光陽	水橋 隆史	百瀬 孝仁	125
4	91 ツカハラレーシング YarisCVT	塙原 啓之	塙原 臣吾	亀井 涼		123

Pos.No.	Car Name	A Driver	B Driver	C Driver	D Driver	Laps
GR86/BRZ Class						
1	97 神奈川トヨタ☆DTECGR86	高橋 知己	元鷗 佑弥			143
2	759 C 名古屋 GR86	岩本 佳之	湯川 祐太朗	安藤 正明		140
3	91 TEAM NP SPEEDMASTER GR86	石井 理	渡邊 孝好	水町 靖	佐々木 敏規	134
4	22 ファルコンレーシングチーム BRZ	鈴木 善仁	吉澤 賢之介	野上 太樹		132
86/BRZ Class						
1	46 NAMO-NAVUL86	山口 達雄	鈴木 敬一	伊藤 康則		141
2	2 ミッドランド & サミット 86	伊藤 後哉	河野 利尚	咲川 めり		140
3	50 GENDAI ATRACT/K 86	加藤 調平	中濱 憲治	須崎 弘一朗		140
4	406 BS ディトナ SPM86	マツ太郎	島 拓海			139
5	303 NMSP スカラップ KR86	奈良 敏歌	松田 拓海	酒井 仁	椎橋 純介	138
6	16 RIKUSEI 86	上杉 祥之	廣岡 陸勢	廣岡 謙児		134
7	111 BUZZ PG KR 86	渡邊 聰	鶴塚 直人	佐々木 孝太		131
Vitz Class						
1	628 チームいなふおとラヴィッツ	堀内 秀也	松木 知	稻垣 之浩	今井 恵二	134
2	758 TTCN トヨタ名古屋校 Vitz	小川 剛司	高橋 一成			134
3	26 箱根娘☆運用自動化ラボ Vitz	箱根 研一	箱根娘 Mayu	山口 正明	中里 友哉	133
4	405 一蓮托运 SUNOCOヴィッツ	杉山 英之	藤田 幸治	海山 星	松尾 亨	132
5	96 ロータス協同 富田商事 Vitz	江刺家 大悟	富田 成俊	鈴木 貴大		132
6	7 SUZUKiEDヴィッツ	鈴木 陵太	鈴木 直弥	河島 裕樹	shinsaku sugiyama	124
7	51 NUTEC☆制動屋☆KOIVitz	鯉江 保秀	佐野 拓未	増井 大輔	野々垣 善也	120
8	15 ツカハラレーシング Vitz	高橋 智紀	立花 大	塙原 和臣		112
9	280 GarageN SALTO Vitz	小田 健治	日野 皓介	大崎 達也		97

大会賞典

賞典	GOODYEAR 賞	賞典	GR86/BRZ 賞典
優勝 100,000円	333 ワコーズWMレイズHPIyaris	優勝 100,000円	20 TM神奈川YarisCVT
2位 50,000円	45 TCカスタマーレーシングYaris	2位 50,000円	48 ツジホリいなふおとYarisCVT
3位 30,000円	888 NTPNAVULGRG小牧Yaris	賞典	86/BRZ 賞典
4位 20,000円	123 NETZ富山Racing Yaris	優勝 50,000円	46 NAMO-NAVUL86
5位 20,000円	68 N静浜ASKワコーズYaris	2位 30,000円	2 ミッドランド&サミット 86
6位 20,000円	60 ネット愛知和光PMUYaris	3位 20,000円	50 GENDAI ATRACT/K 86
CVT Class			
優勝 50,000円	20 TM神奈川YarisCVT	賞典	Vitz 賞典
2位 30,000円	48 ツジホリいなふおとYarisCVT	2位 30,000円	758 TTCNトヨタ名古屋校Vitz
3位 20,000円	26 箱根娘☆運用自動化ラボVitz	3位 20,000円	

TOYOTA GAZOO Racing 特別賞 (全クラス 共通)

対象

- シニアドライバー賞 決勝レースに出走した最年長ドライバー
- ヤングドライバー賞 決勝レースに出走した最年少ドライバー
- ジャンプアップ賞 予選結果から決勝結果で最も順位をあげた車両
- グッドトリップ賞 最も遠くから決勝レースに参加した車両
- TGR WOMAN賞 チーム編成で女性ドライバー 1名以上参加し、各クラスの上位1位に与えられる。
- ベストサポート賞 決勝レースのスタート進行に応援者が多く、華やかなチーム